

<H9-6-A：問題>

次の 1～5 は国土地理院発行の 1/25,000 地形図を基図として、縮尺 1/50,000 地形図を編集するときの標準的な編集描画の順序について示したものである。最も適当なものはどれか。次の中から選べ。

1. 三角点→道 路→河 川→建 物→行政界→植 生→等高線
2. 三角点→河 川→道 路→建 物→行政界→植 生→等高線
3. 三角点→道 路→建 物→河 川→等高線→植 生→行政界
4. 三角点→河 川→道 路→建 物→等高線→行政界→植 生
5. 三角点→道 路→河 川→行政界→建 物→等高線→植 生

<H9-6-B：問題>

図6-1は、国土地理院発行の1/25,000地形図（一部を改変）の一部（原寸大）である。次の文は、この地形図に表現されている内容について述べたものである。間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. JR駅前の道路を東に約1,100m進むと、右側に温泉がある。
2. 標高110.7mの三角点から標高114.1mの三角点までの距離は、1,500mより長い。
3. 国道13号には分離帯がある。
4. 標高241.8mの三角点は、図中最も高い地点にある。
5. 愛宕神社と市役所が建っているそれぞれの地点の標高差は、約115mである。

図6-1



※縮尺は、正確に表示されない場合があります。

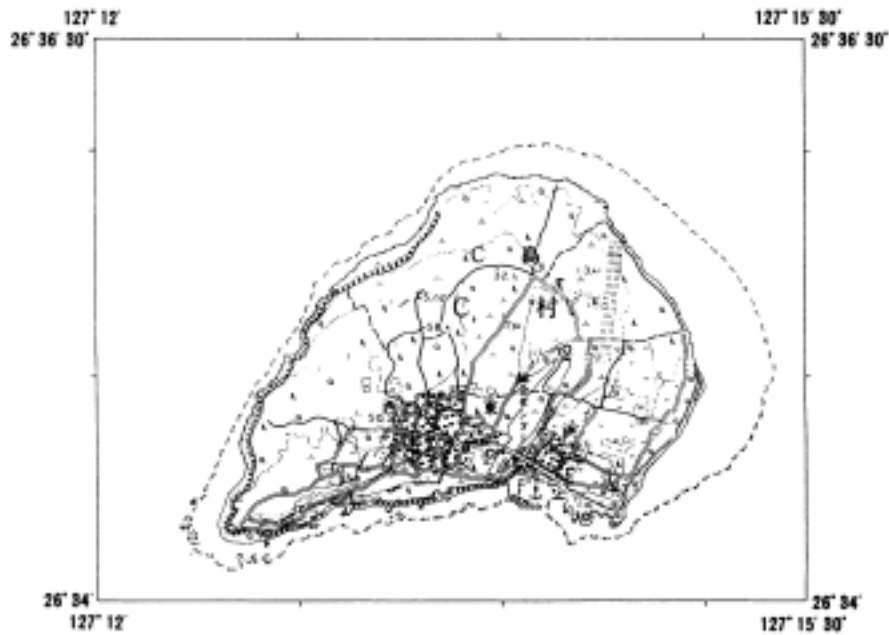
<H9-6-C：問題>

表 6－1 は、国土地理院編集「日本の市区町村位置情報要覧」（平成 7 年度版）に記載されている位置情報の一部である。また、図 6－2 は、国土地理院発行の地形図（一部を改変）の一部（原寸大）である。C 村の重心と灯台との間の直線距離はいくらか。最も近いものを次の中から選べ。

1. 500m 2. 750m 3. 1,000m 4. 1,250m 5. 1,500m

表 6－1

市区町村	経 緯 度				
	東端	西端	南端	北端	重心
C 村	127° 15' 0"	127° 12' 36"	127° 12' 43"	127° 14' 0"	127° 13' 52"
	26° 34' 57"	26° 34' 21"	26° 34' 15"	26° 35' 53"	26° 35' 2"



※縮尺は、正確に表示されない場合があります。

<H9-6-D：問題>

次の文は、コンピュータを用いた標準的なGIS（地理情報システム）について述べたものである。**間違っているものはどれか。**次の中から選べ。

1. GISでは、地図データをアナログ形式で解析処理することができる。
2. GISでは、地図データをディスプレイ上で拡大・縮小して表示することができる。
3. GISでは、地図データとして格納されている道路の長さや街区の面積等を迅速に計算することができる。
4. GISでは、人口や産業に関する統計情報等、各種の情報と地図データを統合して利用することができる。
5. GISでは、必要とする情報を選択し、利用目的に合致した出力図を作成することができる。